

# 役員10人前後交代へ

## 海コン協会 総数も減少予定

阪神港海上コンテナ協会（小西保美会長）は6月15日、大阪市住之江区のOTS会議室で理事会を開き、6月23日に開催する通常総会に向けた打ち合わせを行った。総会では任期満了に伴う役員改選を予定しているが、新任・退任合わせて10人前後の入れ替わりが予想され、現在22人いる役員総数も減るもよう

だ。

役員改選では、これまでオブザーバー参加していた大阪、兵庫両トラック協会海上コンテナ部会の部会長を正式に理事として受け入れ、体制を強化する。一方、退任を表明している役員もいることから、役員総数は18人前後に減る見込みだが、

兵庫、大阪双方の役員数は同数を維持しバランスは保つ考えた。総会には来賓として

両府県トラック協会の代表や国土交通省、神戸市、労働組合のほか、大阪府警、兵庫県警双方の関係者代表も出席する。代議士も出席する予定だ。

阪神港海コン協会は今年、兵ト協海コン部



阪神港海コン協会の理事会

会、大ト協海コン部会と同じ日に同じ会場で開催して総会を開き、

懇親会も合同で開催するなどして3団体の一体感を高める方針だ。